

大きな憧れをいだく大草っ子



# 大草小学校だより 「ココロオドル」

第14号 平成30年12月11日(火) 校長 有谷孝彦

学校づくりの合言葉 「常 笑 大 草！」

自信 (Confidence) 挑戦 (Challenge) 思いやり (Consideration)



## 自分の考えを表現する子どもの育成

小春日和を通り過ぎ、小夏日和？とも言えそうなくらい暖かな日があったかと思えば、12月の寒さが身にしみる日もあり、体調管理の難しさを感じます。皆様も十分に御留意ください。

さて、11月30日に「大草発表会」を開催いたしました。保護者や地域の皆様方に子どもの成長を観ていただくことが大きな目的です。今年は、



「相手意識をもって伝える」「意を汲んで聴く」ことを子どもに意識させました。これは、私たち教員が大草の子どもに望む姿であり、1年間をかけて身に付けさせようと努力していることでもあります。本番では、心に響いた大草太鼓や子どもたちから発せられる一言一言に成長を感じました。しかし、望みは高く持っております。さらに子どもと共に高みを目指して努力を続けます。



さかむけ

金子みすゞ

なめても、吸っても、まだいたむ  
紅さし指のさかむけよ。

おもい出す、

おもい出す、

いつだかねえやにきいたこと。

「指さかむけできく子は、

親のいうこときかぬ子よ。」

おとつい、すねて泣いたっけ、

きのうも、お使いしなかった。

母さんにあやまりや、

なおろつか。

## 大草地域の草藪！

先日、草藪を生み、守り、育てていただいた吉見様が永眠されました。つらく悲しいことではありますが、改めて「地域の子どもは、地域で守り育てる。」という遺志を受け継いでいかねばならないと強く感じたところです。



さて、12月9日に草藪「門松づくり」「餅つき」が開催されました。年の瀬を迎えるこの時季にぴったりの体験活動です。「門松づくり」では、市子連の方にお手伝いいただき、それはかわいくて素敵な門松をつくることができました。正月には、各家庭の玄関先を賑わすこと間違いなしです。今年は、もち米が豊作だったこともあり、たくさんのお餅をつくことができました。量が多く、たくさん搗かなければならなかったのも、手伝いに来てくれた中学生や大草村の皆さんのパワーをお借りしながらの餅つきとなりました。できたてのお餅を入れた雑煮は、身も心も暖めてくれました。餡子もちやきな粉もちもほっぺたが落ちそうでした。寒い中でしたが、御協力いただいた方々のおかげで、また豊かな心を培う体験活動を行うことができました。ありがとうございました。

12月の給食献立表に「冬休みは体の中も大そうじ」と書いてありました。保健便りにも感染症予防の記事が記載されております。これからの季節は、意識があっても体調を崩しやすいですので、軽い運動と暖まる食事をいただきながら、繁雑な時期を乗り越えていきましょう。くれぐれも、アルコール消毒だけに頼らぬように・・・(^\_^;)

### ★12月の主な行事予定 3のつく日は「えがおの日」

- 13日(木) ぼちぼちお話会 クラブ活動
- 14日(金) 持久走大会(14:05~)
- 18日(火) 給食費集金日~20日
- 21日(金) 2学期終業式

### ★1月予定

- 8日(火) 第3学期始業式
- 15日(火) ダービースクールとの交流



学校の様子等については、大草小学校HPにも掲載しておりますので御覧ください。